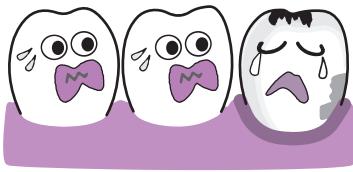


歯周病の話



8020を目指している現在、むし歯だけが歯の病気ではありません。それよりもはるかに恐ろしいのが“歯周病”
歯が抜けるだけにとどまらず、その猛威は全身をも侵すことをご存知でしょうか？

☑ 歯周病と診断されたら …



まずプラークを確実に取れるように、歯科医院で専門的なブラッシング指導を受けます。上手に磨けるようになると、プラークがなくなり歯肉の腫れがひいてきます。



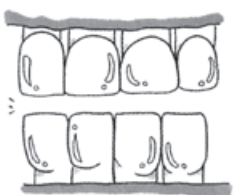
歯石がはっきりと見えるようになるので歯科医院で歯石を除去します。時には冷たいものがしみやすくなりますが心配はいりません。



腫れも治まり歯肉が引き締まってきます。歯肉が減ったようにも感じられます。治りきらない時は歯周外科手術を行うこともあります。また、手術ができない場合は薬を補助的に使います。



手術後ぐらぐらする歯は固定することもあります。減ってしまった歯肉は元には戻りませんが、以前よりしっかり物が噛めるようになります。



定期健診でお口のメンテナンスを受けます。1ヵ月～半年に一回ぐらいはかかりつけの歯科医院に行きましょう。

☑ 歯周病のセルフチェック



- 口臭がある
- 朝起きた時の口の中が粘つく
- 水を飲むと歯がしみる
- 歯肉が赤く腫れている
- 歯肉がむずがゆい
- 歯肉に痛みがある
- 歯が長くなったような気がする
- 歯がぐらつき、隙間が広がった
- 食べ物を噛むと痛い
- 歯が揺れ食べ物を噛み切れない
- 歯肉から血が出やすい
- 歯肉を押すと膿が出る

以上の項目に心当たりがあれば要注意！
かかりつけの歯科医師に
相談しましょう。

